

## 「R&I『ファンド情報』賞」投信会社部門において金賞受賞

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「AMOne」）は5月14日、株式会社格付投資情報センター（R&I）が選定する「R&I『ファンド情報』賞（2017年度売れ筋投信調査）」の投信会社部門において金賞を受賞しました。

「R&I『ファンド情報』賞（2017年度売れ筋投信調査）」は、R&Iが発行する資産運用ビジネスと運用商品の専門誌「ファンド情報」において、4半期ごとに公表している主要金融機関の売れ筋投資信託の調査を元に、販売会社から高い支持を受けたファンドとその投信会社を表彰するために、2018年5月に創設されました。

投信会社部門は、大手金融機関、大手インターネット証券会社、有力地域金融機関各社の売れ筋投信に対して、ファンド毎に得点を付与したうえで投信会社ごとに集計し、ランキング上位の投信会社を表彰するもので、幅広い販売会社からの支持を集めたことを示しています。「ファンド情報」によると、特にAMOneの提供する投信の中で「日経225ノーロードオープン」や「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）（愛称：未来の世界）」などの商品が、販売会社の間で好評を得て得点を積み上げたことが投信会社部門において金賞を受賞した要因となりました。

アセットマネジメントOneでは、本受賞を励みに、投資家の資産形成に資する商品・サービスの提供と運用成績の向上に引き続き努めてまいります。

以上



### 【「R&I『ファンド情報』賞」について】

「R&I『ファンド情報』賞（2017年度売れ筋投信調査）」は、R&Iが投資信託の販売会社に対して実施したアンケートに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。アンケートの集計方式については、5月14日付「ファンド情報」掲載の当賞に関する記事を参照ください。当賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投信会社部門」は、受賞運用会社のファンドの選定や購入、売却、保有を推奨するものではありません。

## 【投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項】

日経225ノーロードオープン 追加型投信 / 国内 / 株式 / インデックス型

### 【ファンドの費用】

【ご購入時】購入時手数料：ありません。【ご換金時】換金時手数料：ありません。信託財産留保額：ありません。

【保有期間中（信託財産から間接的にご負担いただきます。）】運用管理費用（信託報酬）：ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.864%（税抜0.80%） その他の費用・手数料：組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用等が信託財産から支払われます。（その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

上記手数料等の合計額等については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### 【ファンドのリスク】

株価変動リスク 信用リスク 流動性リスク

ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に投資します。このため、株式市場の変動、組入有価証券の発行者にかかる信用状況の変化、市場に十分な需要や供給がないため取引を行えないまたは取引が不可能となること等により、組入れた有価証券等の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。これら運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）（愛称：未来の世界）追加型投信 / 内外 / 株式

### 【ファンドの費用】

【ご購入時】購入時手数料：購入価額に上限3.24%（税抜3.0%）を乗じて得た額【ご換金時】換金時手数料：ありません。信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額【保有期間中（信託財産から間接的にご負担いただきます。）】運用管理費用（信託報酬）：ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.836%（税抜1.70%） その他の費用・手数料：組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査費用等が信託財産から支払われます。（その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

上記手数料等の合計額等については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### 【ファンドのリスク】

株価変動リスク 業種および個別銘柄選択リスク 為替変動リスク カントリーリスク 信用リスク 流動性リスク

ファンドは、実質的に株式などの値動きのある有価証券等に投資します。このため、株式市場の変動、業種および個別銘柄の選択による株式市場全体の動向との乖離、為替相場の変動、投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等（新興国の経済状況は、先進国と比較して一般的に脆弱である可能性があり、これらの変化が株式市場、為替相場におよぼす影響が大きくなると予想されます。）組入有価証券の発行者にかかる信用状況の変化、市場に十分な需要や供給がないため取引を行えないまたは取引が不可能となること等により、組入れた有価証券等の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。これら運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

## 【ご注意事項】

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

当資料における内容は作成時点（2018年5月18日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は、1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

## 【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約58兆円とアジアトップクラスの規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP : <http://www.am-one.co.jp/>

運用資産残高は2017年12月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会